

・・・ 新刊本紹介 ・・・

請求記号	本の名前	書いた人	出版社
015-カ	困ったときには図書館へ 図書館海援隊の挑戦	神代浩	悠光堂
209-ア	アジアの解放、本当は日本軍のお陰だった！ 終戦70年	高山正之	ワック
290-ス	絶対に行けない世界の非公認区域99	ダニエル・スミス	日経ナショナルジオグラフィック社
316-ナ	イスラム国 テロリストが国家をつくる時	ロレッタ・ナポリオーニ	文芸春秋
318-ア	トンデモ地方議員の問題	相川俊英	ディスカヴァー・トゥエンティワン
331-イ	日本人のためのピケティ入門	池田信夫	東洋経済新報社
331-ヒ	21世紀の資本	トマ・ピケティ	みすず書房
367-オ	長女はなぜ「母の呪文」を消せないのか	大美賀直子	さくら舎
367-シ	知らないと損するシニア割引徹底活用ガイド	造事務所	双葉社
367-ホ	親とモメない話し方 実家の片付け、介護、相続...	保坂隆	青春出版社
448-カ	オン・ザ・マップ 地図と人類の物語	サイモン・ガーフィールド	太田出版
452-キ	深海、もうひとつの宇宙 しんかい6500が見た生命誕生の現場	北里洋	岩波書店
457-オ	産地別日本の化石75の選	大ハ木和久	築地書館
480-ハ	うんこがへんないきもの	早川いくを 寺西晃	KADOKAWA
493-ナ	家族よ、ボケと闘うな！ 誤診・誤処方だけの認知症医療	長尾和宏 近藤誠	ブックマン社
537-ケ	軽トラックパーフェクトマニュアル		地球丸
548-テ	できるゼロからはじめるiPad	法林岳之 白根雅彦	インプレス
590-ス	フランス人は10着しか服を持たない	ジェニファー・L. スコット	大和書房
596-ハ	すぐ作れて毎日使える！10分常備菜100	長谷川リエ	柘出版社
597-ナ	50歳からのリセット整理術	中山真由美	集英社
611-オ	農山村は消滅しない	小田切徳美	岩波書店
611-ク	農協・農委「解体」攻撃をめぐる7つの論点	田代洋一	筑波書房
686-サ	最高に贅沢な旅 憧れの寝台列車		JTBパブリッシング
694-ハ-15	はじめての図解でわかるスマートフォン入門	高橋慈子 八木重和 荒巻順	秀和システム
783-コ	錦織圭 マイケル・チャンに学んだ勝者の思考	児玉光雄	楓書店
795-ク	打ち込みの成立条件	秋山次郎	誠文堂新光社
B908-キ	教科書で出会った名詩一〇〇	石原千秋 新潮文庫編集部	新潮社
BF-ハ	えどさがし しゃげ外伝	島中恵	新潮社
F-7	鼠、滝に打たれる	赤川次郎	KADOKAWA
F-7	アンブラッセ	阿刀田高	文芸春秋
F-イ	オネステイ	石田衣良	集英社
F-イ	壊れた自転車てぼくはゆく	市川拓司	朝日新聞出版
F-イ	三成の不思議なる条々	岩井三四二	光文社
F-オ	冷蔵庫を抱きしめて	萩原浩	新潮社
F-サ	悪足掻きの跡始末 厄介弥三郎	佐藤雅著	講談社
F-シ	自滅	柴田よしき	KADOKAWA
F-シ	パノラマ	柴崎友香	講談社
F-シ	叛徒	下村敦史	講談社
F-ス	起き姫 口入れ屋のおんな	杉本章子	文芸春秋
F-ナ	月光のスティグマ	中山七里	新潮社
F-ヌ	我が心の底の光	貫井徳郎	双葉社
F-ハ	影踏み鬼 新撰組篠原泰之進日録	葉室麟	文芸春秋
F-ヒ	千春の婚礼	平岩弓枝	文芸春秋
F-7	帰り来ぬ青春 探偵・竹花	藤田宜永	双葉社
F-ミ	絶唱	湊かなえ	新潮社
F-ミ-1	悲嘆の門 上・下	宮部みゆき	毎日新聞社
F-ミ-3	夢をかなえるゾウ 3 ブラックガネーシャの教え	水野敬也	飛鳥新社
F-ヤ	賢者の愛	山田詠美	中央公論新社
F-3	サーカスナイト	よしもとばなな	幻冬舎
L914-7	鈍感力	渡辺淳一	埼玉福祉会
S291-ナ	出雲 神々の座	並河万里	六耀社
S748-7	憧憬 ラフカディオハーンの足跡を旅して	古川誠 山根み佳 小泉凡	ハーベスト出版

紹介しているのは1月に入った新刊の一部です。他にもたくさんありましたのでチェックしてみてください。

図書館にない本が読みたいときには、リクエストをしてください。他の図書館から借りるか、購入してお届けします。



読まんかね

隠岐の島町図書館

2015. 2 Vol. 117

〒685-0014
島根県隠岐郡隠岐の島町西町吉田の二、17-1
tel : 08512-2-2341 fax : 08512-2-9198
http://www.town.okinoshima.shimane.jp/toshokan/
e-mail : s-tosho@mx.miracle.ne.jp



しまね子ども読書フェスティバルin隠岐の島町

想像のつばさを広げよう！ストーリーテリングの世界

うだ さちこ
おはなし：宇田祥子さん

(おはなしブリュッケン代表、しまねブックトーク研究会代表)

第1部

子どものためのおはなし会

子ども向けのストーリーテリング（絵本を使わず言葉だけで聞くおはなし）の会です。
ろうそくの明かりのなか語られる、昔話などのおはなしの世界を楽しんでください（対象：5歳～小学生）

3月21日(土) 14:00～14:30



第2部

ストーリーテリングについて知ろう & 大人のためのおはなし会

「ストーリーテリングってなに？」「耳で聞くお話にどんな意味があるの？」「絵本とはどう違うの？」と、疑問に思っている方に、ストーリーテリングとその効果などについてお話いただきます。

子どもの絵本やお話に興味がある方はどなたでも参加いただけます。（対象：一般）

3月21日(土) 14:40～16:30

特別編

のぞいてみよう！児童書の世界 ブックトーク ～こんな家に住んでいます～

宇田先生によるブックトークの実践です。「家」をテーマに、面白い本をたくさん紹介してもらいます。子どもの本が好きな方、ブックトークに興味がある方はぜひどうぞ！（対象：一般）

3月22日(日) 10:00～11:30



参加無料



2月おはなしの会

おはなしを聞きたい人あつまれ！
ボランティアグループ「おはなしのへや」の
人々によるおはなしの会を行います。
対象：5さい以上

2月28日（土）おひる2じ～
図書館研修室

プログラム
・かしこいモリー
・こそだてゆうれい



特集“四国の魅力！”

中国横断自動車道 尾道松江線（愛称：中国やまなみ街道）が3月22日（日）に全線開通します。松江から広島方面へ出やすくなるだけでなく、しまなみ海道とつながり四国へも近くなります。

道後温泉、讃岐うどん、お遍路、正岡子規…いろいろな気になるキーワードの詰まった四国。近いようで意外と行ったことのない人も多いのでは。この機会にその魅力に触れてみませんか？



玄関前で
特集しています

陸前高田市へ本を送りました

昨年度に引き続き、今年も「陸前高田市図書館ゆめプロジェクト」に本を送りました。町民の皆様から図書館に寄贈いただいた本の中から695冊を送り、買取金額の10,401円が陸前高田市へ寄付されました。ご協力ありがとうございました。



「陸前高田市ゆめプロジェクト」とは…
全国から寄贈された本を株式会社バリューブックスが査定し、その買取金額相当が陸前高田市に寄付され、図書館再建として役立てられるというプロジェクトです。



アンケートにご協力ください

27年度に開催を予定している法律関係の講座について、館内にてアンケートを行っています。日頃の生活で困っていることや弁護士さんに聞いてみたいことなどを教えてください。

また、それ以外にも図書館への意見・要望がありましたら、合わせてお聞かせ下さい。

※アンケートは雑誌コーナーと
展示コーナー付近に置いています



隠岐アゴラ開催中！

隠岐アゴラは参加者がお気に入りの本を持ち寄り、その魅力を紹介しあう会です。本が好きな方、イベント好きな方、ぜひご参加ください。毎月第2土曜日に行っています

次回は… **3月14日（土）14：30～**



開館日カレンダー

2月							3月							
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	
	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7
	8	9	10	11	12	13	14	8	9	10	11	12	13	14
	15	16	17	18	19	20	21	15	16	17	18	19	20	21
	22	23	24	25	26	27	28	22	23	24	25	26	27	28
								29	30	31				

■色の日は休館日

定例行事
○はじめてのえほん
毎週日曜日 10:30～
○おはなしのへや
毎週土曜日 15:00～
○おもちゃのへや
毎週金曜日 14:00～16:00
○ブックトークの会
3月7日(日)14:00～

・・・ 展示コーナー & 特集コーナー ・・・

★展示コーナー

《共生学園第一保育所 子どもたちの作品展》

年少さんの折り紙、年中さんの造形、年長さんの絵と、保育所の子どもたちによる力作がそろっています。ぜひご覧ください。

期間 **3月22日（日）まで**
※年長さんの作品は3月14日（土）まで
場所 **隠岐の島町図書館展示コーナー**



★特集コーナー

《 家族 》



困ったとき、悩んだときに助けられ感謝することもあれば、子育てや介護、相続などで問題が起こって面倒なこともある…そんな「家族」に関する本、見てみませんか？

★えほんコーナー

《 つくってみよう！ 》

ページをめくると、なにができるかな？料理やお菓子から、車やおうちまで？いろいろなものを作っているところを見てみよう！

・・・ 1月の利用状況報告 ・・・

	入館者数	貸出人数	貸出冊数	登録者数
26年度	3,846	1,143	5,458	15
25年度	4,083	1,211	5,686	15
比較	▲237	▲68	▲228	0

・・・ 1月によく読まれた本 ベスト10・・・

- | | | |
|-----------------------------|------|----------|
| 1位 明日の子供たち | 有川浩 | 幻冬舎 |
| 1位 あなたは、誰かの大切な人 | 原田マハ | 講談社 |
| 3位 TATSUMAKI | 菅根圭介 | 講談社 |
| 3位 花野に眠る 秋葉図書館の四季 | 森谷明子 | 東京創元社 |
| 3位 図書館奇譚 | 村上春樹 | 新潮社 |
| 3位 ブルース | 桜木紫乃 | 文芸春秋 |
| 3位 六花落々（ふるふる） | 西条奈加 | 祥伝社 |
| 3位 地勢と統計から解き明かす！あなたの知らない日本史 | | 辰巳出版 |
| 3位 鼠、滝に打たれる | 赤川次郎 | KADOKAWA |
| 3位 はじめてでも必ず作れる！おしゃれなお財布92 | | 主婦と生活社 |

・・・ 図書館職員オススメの一冊 ・・・

『キャベツ炒めに捧ぐ』 井上荒野 || 著 角川春樹事務所



早いもので、もう1ヶ月以上前のことになるが、当館では新年始めに福袋企画をしている。「図書館で福袋？」「これ、売ってるの？」と毎年聞かれるが、袋の中身は、司書おすすめの本3冊。貸出し用の福袋だ。先日、講演をして頂いた中村清志先生には、「夢があっていい。家に帰って袋を開けるまでワクワクする！」とお褒めの言葉を頂いたものの、司書としては、袋を開けてもらってから勝負。がっかりされたら、こちらもがっかり。1冊でもヒットがあれば、こちらもほっこり。

この『キャベツ炒めに捧ぐ』は、私が作った福袋に入れた1冊だが、借りた方がちょうど知り合いの方で、「前から気になってた本。井上荒野さんて、あんな話も書くんだね。おもしろかったよ～」とのこと。よかった～！

ちなみに、福袋のテーマは「あの味、この想い」。味は、音楽や匂いのようにいろいろな想いをセットにして記憶に残す。そして、食事にまつわる思い出も人それぞれ様々なものがあるはずだ。それらを思い出しながら読むと、味わい深い1冊になると思う。

今月は住田が
紹介します！